

リスクコミュニケーションにおける誤解

- ① 化学物質は危険なものと安全なものに二分される。
- ② 化学物質のリスクはゼロにできる。
- ③ 大きなマスコミの情報は信頼できる。
- ④ 化学物質のリスクについては、科学的にかなり解明されている。
- ⑤ 学者は、客観的にリスクを判断している。

出典：浦野紘平「リスクコミュニケーション手法ガイド」